

「横浜みどりアップ計画」地域緑のまちづくり

若葉台もみじ自治会周辺地区 地域緑化計画書

計画名：緑化彩り化プロジェクト

推進団体名：若葉台もみじ花と緑推進会

この地域緑化計画書は、公開します。

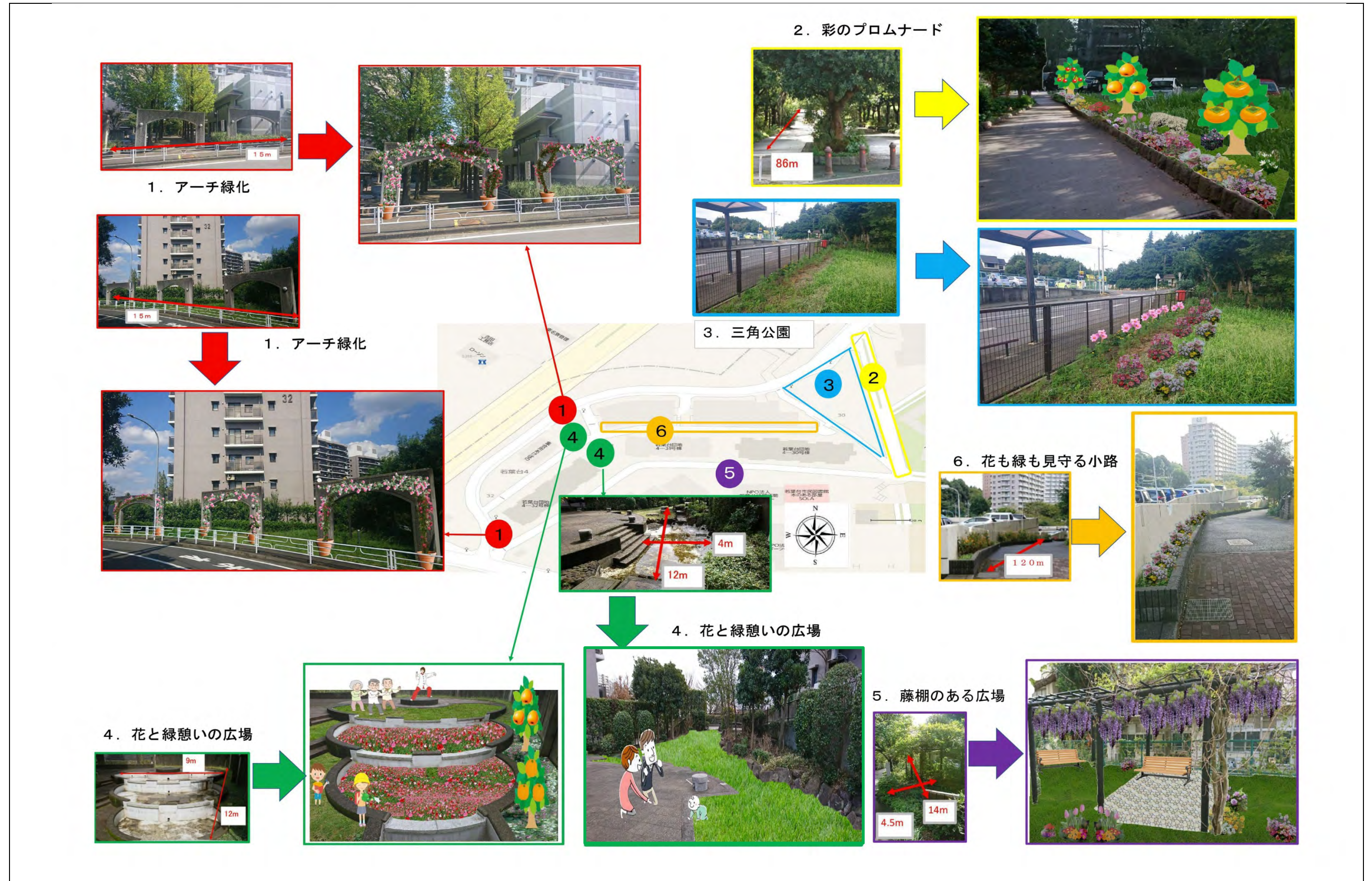
地区の範囲

対象範囲	
・旭区若葉台四丁目の一部	
対象範囲の概要	
<p>若葉台は、旭区北部に位置し、緑区に接しており、JR 横浜線十日市場駅からバスで約 15 分です。四丁目の 28 棟から 32 棟は、約 500 世帯で構成されています。団地開発からおよそ 30 年が経過し、住民の高齢化が進んでいます。</p> <p>一方、高等学校が隣接し、遠方から多くの生徒が通っています。また、大勢の方が利用する施設（ふれい西等）や夏には公共プールがオープンし、多くの子どもたちなどが来ます。域内に高齢者施設もあり、居住者大勢の方が地域を散策されています。</p>	 <p>The map shows the Wakabadai 4 area with various landmarks and infrastructure. A red line outlines the '対象範囲' (target area), and a blue line outlines a specific sub-area. Key features include:</p> <ul style="list-style-type: none">さわら坂地下道 (Sawarabiki Underpass) at the top.環状 4 号線 (Ring Road 4) on the left.西の丘地下道 (Nishi no Oka Underpass) on the right.テニス (Tennis) courts in the upper right and center.若葉台四丁目 Wakabadai 4 (Wakabadai 4) in the center and right.星槎中学校 (Seisaku Junior High School) in the lower center.夕映橋 (Yūei Bridge) and 西谷橋 (Saiya Bridge) at the bottom right.W markers indicating specific locations or buildings.

<p>計画期間</p>	<p>令和2年度 ～ 令和4年度</p>
<p>計画の目標</p>	<p>《提案計画の目標》 若葉台西側の玄関として緑と一体となった四季折々の彩を楽しめるまちづくり</p> <hr/> <p><具体的な目標></p> <p>① 緑化・彩り化整備・美化によるまちづくりを推進する まちの玄関や多くの人が行き交う路沿いを緑化・彩り化して、美しく楽しめるまちづくりを推進します。</p> <p>② 地域のみなさまが気軽に集い語り合える場所をつくる 四季折々の彩を楽しむことのできる場所をまちの要所に整備して地域のみなさんの交流を促進します。</p> <p>③ 緑化・彩り化のまちづくり活動に取り組む仲間を増やす 地域のみなさんへ活動の周知や講習会への参加を働きかけて、緑化・彩り化プロジェクトを共に取り組む仲間づくりをします。</p>
<p>課題及び背景</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若葉台は開発当初の自然環境をそのまま生かす方針で維持されてきましたが、緑豊かではあるが季節の変化や彩が乏しい現況です。 ・その中でもみじ自治会ガーデニングサークルは、花壇を造成し手入れを行い季節の花を育成し通行する方々の眼を楽しませる努力を続けてきました。 ・今後は現行の活動を継続しさらに範囲を広げ、地域住民、通学者、施設利用者（プール・テニスコートなど）に喜んで頂ける環境づくりが必要です。 ・モノトーンのコンクリート製アーチは、若葉台西側玄関としては味気無いため、外部から訪れる方々や道路を通行するみなさまに向けて彩の有る景観にしたいところです。
<p>課題解決及び効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の季節を除くと季節の変化が乏しい緑一色のまちの植栽に彩を加えることにより、四季折々の変化を感じられる景観にして若葉台全体のイメージアップを図ります。また、作業などに参加して頂くことで活動に協力するメンバーを増やしていきます。 ・これまでの取り組みに加えてより多くの草花や樹木を植栽することで、西側の玄関として一層彩り豊かな空間にします。 ・集会所前広場は、地域のみなさまが集まる場所となるように緑化し芝生の上で子どもと家族のみなさんが一緒に遊べる地域交流の場としての役割を果たします。 ・バス通りに面する6基のアーチは、若葉台西側の玄関として訪れるみなさまに「若葉台だ！」と言っていただけるように緑化し感動を与えます。

<p>組織づくり</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2020年度若葉台もみじ自治会定期会員総会にて、当推進会を、若葉台もみじ自治会の特別委員会に位置づけることにより、自治会会員に公知し、自治会広報を通じて定期的にお知らせし、活動の理解と支援を得ることを目指します。 2. 都合の良い時だけ協力していただけるサポーター制度の導入などを予定しています。 3. 当推進会は、若葉台第15住宅管理組合と協議会を組織し、予算や改修仕様の検討等の協力を得てプロジェクトを推進します。 4. 星槎学園さんには、体験活動、労作、飼育などで年間の教育計画に組み込んでいただき造成工事や樹木、花苗の植付などを協働で出来るように相談を進めます。
<p>計画期間中の緑化整備及び活動の概要について</p>	<p><民有地緑化>（下記項目番号は、緑化計画図の番号に符合します）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アーチ緑化・・・バス通り沿い6基、大鉢を使用、蔓性植物で彩り、管理組合所管 2. 彩のプロムナード・・・星槎通りを彩り化、水道局・県公社・旭土木所有 3. 三角公園・・・バス停脇駐車場一部を花壇化、県公社所有、まちづくりセンター管理 4. 花と緑憩いの広場・・・集会所前、旧象さん池の花壇・芝生整備、管理組合所管 5. 藤棚のある広場・・・旧西中附帯設備、教育委員会所有、若葉台連自治会管理 6. 花もみどりも見守る小道・・・駐車場横、県公社所有、まちづくりセンター管理 <p><地域緑化活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 協力員増強・・・もみじ花壇は、通行するみなさまにより一層喜んで頂けるように季節の花などの植え付け規模を拡大して魅力的な憧れの存在となることで、活動に協力していただけるメンバーを増やします。 2. 作品展での紹介・・・当地区で毎年開催している作品展で、緑化の活動や緑化された花や樹木の写真や絵画を募集して展示会を実施し周知と関心を深めます。 3. 広報誌の発行・・・植え付けた花や樹木の写真などを掲載して年2回配布し、活動への理解者を増やしていきます。 4. 名札付け・・・花壇や樹木に名札をはじめ花言葉、名前の由来などを付けて植物に対する関心を高めていきます。
<p>計画期間終了後の活動について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工事終了後も引き続き当推進会主体で花壇等の維持・管理に当たるとともに、その活動を若葉台全体にお知らせし、若葉台全体の彩り化を検討・推進します。 2. 期間中に研修や講習会で得た知識を活用し、種からの育成や挿し木など苗床を活用して緑を増やすための活動を行います。 3. 期間中に経験を積んだメンバーのみなさんに後進の指導をしていただき、活動期間終了後も安定して緑化活動ができる体制づくりを行います。 4. 現行も年2回横浜市より花苗をいただいていますので引き続き供給をお願いし、住民のみなさんに参加協力していただき植栽作業を行います。 5. 星槎学園さんの年間計画に組み込んでいただきカリキュラムを作成するなどし、連携強化を継続していきます。
<p>資金計画</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自己負担金は、若葉台第15住宅管理組合（以下、15管）から支援をいただけるようお願いしています。2020/5中旬の管理組合総会で審議され、承認をいただく予定です。 2. 同じく、若葉台もみじ自治会（以下、自治会）に支援をお願いしています。2020/4中旬の自治会会員総会で審議され、承認をいただく予定です。 3. 維持管理のための費用は、15管と自治会をお願いする予定です。 （両組織体は単年度予算のため、4年を越す長期計画に対する予算は、現時点で難しいものがあります。そのため、該当年度予算期に都度お願いする予定です。） 4. 負担いただける協力員を増員するための活動にも力を入れていきます。 5. 住民のみなさんに寄付・協賛金への協力もお願いして行きます。

計画年次	計 画 内 容
<p>1年度目 (令和2年度)</p>	<p>① 民有地緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑憩いの広場花壇 設計、整備（第1期：造成、植栽、等） ・彩のpromenade花壇 設計（第1期） <p>② 地域緑化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化済み花壇等の維持管理 ・花と緑憩いの広場花壇の維持管理 ・地域緑化活動に必要な専門誌、用具・器具・肥料及び保管庫の購入 ・地域の皆様に活動内容を告知するための広報誌の作成し配布、もみじ会作品展参加 ・地域緑化活動に必要な研修受講、活動地域の見学 ・星槎学園さんと年間計画作成、教育カリキュラム検討・部分試行、等 ・もみじ花壇維持管理、・三角公園/アーチオブジェ周辺の雑草刈り、・植物名札付け、等 ・藤棚のある広場の雑草刈り/低木剪定、等
<p>2年度目 (令和3年度)</p>	<p>① 民有地緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彩のpromenade花壇整備（第1期：造成、植栽、等）、設計（第2期）、 ・アーチオブジェ緑化整備（第1期）大規模修繕による浄化・塗装後、蔓バラの植栽、等 ・三角公園整備（第1期：植栽、等） ・星槎学園正門前広場整備（第1期：大鉢設置、等） <p>② 地域緑化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑憩いの広場花壇の維持管理、等 ・地域緑化活動に必要な専門誌、用具・器具・肥料の購入、研修等受講 ・地域の皆様に活動内容を告知するための広報誌を作成し配布、もみじ会作品展参加 ・星槎学園さんと年間計画作成、教育カリキュラム実施 ・三角公園/アーチオブジェ周辺の雑草刈り、・植物名札付け、等 ・花などの種（前年収穫）より花苗作成。一部苗を地域のみなさまに配布、等
<p>3年度目 (令和4年度)</p>	<p>① 民有地緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑憩いの広場花壇 整備（第2期：植栽、等） ・アーチオブジェ緑化整備（第2期、蔓バラの植栽、等） ・彩のpromenade整備（第2期：造成、植栽、等） ・藤棚のある広場整備（低木剪定等後の大鉢設置、等） ・花も緑も見守る小路整備（植栽、等） ・三角公園整備（第2期：植栽、等） ・星槎学園西門前広場整備（第2期：大鉢設置追加、等）、等 <p>② 地域緑化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化済み花壇等の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑憩いの広場花壇維持管理、・彩のpromenade維持管理、・三角公園/アーチオブジェ周辺/藤棚のある広場の雑草刈りと低木剪定、・植物名札付け、等 ・地域緑化活動に必要な専門誌、用具・器具の購入、研修等受講 ・経験を積んだメンバーによる講習会等の実施 ・地域の皆様に活動内容を告知するための広報誌を作成し配布、もみじ会作品展参加 ・星槎学園さんと年間計画作成、教育カリキュラム実施 ・花などの種（前年収穫）より花苗作成。一部苗を地域のみなさまに配布、
<p>創意工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで、マンションに付属するオブジェとされていたアーチ群を今回のみどりアップで彩の素材として生まれ変わらせることができます。また、大鉢を利用することによりコンクリート敷地上でも植栽でき、アーチ塗装・修繕時の植栽の一時移設を容易にします。 ・アーチオブジェの浄化、塗装を大規模修繕工事の1テーマとして取り組みます。 ・彩りのpromenade（星槎通り）の整備では、複数の所有者公有地を一体とした統一感のある花壇として設計します。 ・集会所前広場を彩りある環境に改善するため、昨年度来、管理組合設置のワーキンググループに積極的に参加し、概要設計や予算作成に協力してきました。 ・広い彩りのpromenade（星槎通り）では、星槎学園さんのご協力をいただき、継続的維持管理の支援をいただけるように図っています。



概算事業費（単位：千円）（注1,5）

助成項目	細目	1年度目（令和2年度）	2年度目（令和3年度）	3年度目（令和4年度）	項目ごとの合計	※【参考】 助成率・助成金額の上限	
1 民有地緑化	①設計等経費	1,400 (主な内容) ・花と緑憩いの広場花壇設計(500千円) ・彩のプロムナード設計(第1期)、等 (900千円)	300 (主な内容) ・彩のプロムナード設計(第2期)、等	(主な内容)	1,700	100%以内	
	②緑化整備等経費 (注2)	4,500 (主な内容) ・花と緑憩いの広場整備(第1期)、等	4,200 (主な内容) ・彩のプロムナード整備(第1期) ・アーチオブジェ緑化整備(第1期) ・三角公園整備(第1期) ・星槎学園正門前広場整備(第1期)、等	(主な内容) ・彩のプロムナード整備(第2期) ・花と緑憩いの広場花壇整備(第2期) ・アーチオブジェ緑化整備(第2期) ・藤棚のある広場整備 ・花も緑も見守る小路整備 ・三角公園整備(第2期) ・星槎学園西門前広場整備(第2期)、等	12,900	90%以内	
	合計額 (注9)	概算事業費 5,900 (助成見込額) (5,450)	概算事業費 4,500 (助成見込額) (4,080)	概算事業費 4,200 (助成見込額) (3,780)	14,600 (13,310)		
2 景観木保全	①調査費	0	0	0	0	100%以内	
	②診断書作成費	0	0	0	0	100%以内 (上限20千円/本)	
	③治療費	0	0	0	0	③と④は各景観 木1本につき、 合計50千円以内	100%以内 (上限50千円/本)
	④環境整備費	0	0	0	0		100%以内 (上限50千円/本)
	合計額 (注9)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	0 (0)		
3 地域緑化活動 (注3)	①維持・管理費	560	250	350	1,160	①～④の合計 1,000千円以内 /年度	100%以内
	②広報・研修費	100	80	80	260		100%以内
	③事務費	50	50	50	150		100%以内 (上限100千円/年 度)
	④諸雑費	40	40	40	120		100%以内 (上限40千円/年 度)
	合計額 (注9)	概算事業費 750 (助成見込額) (750)	概算事業費 420 (助成見込額) (420)	概算事業費 520 (助成見込額) (520)	1,690 (1,690)		
年度ごとの合計 (注4,6,7,8)	概算事業費 6,650 (助成見込額) (6,200)	概算事業費 4,920 (助成見込額) (4,500)	概算事業費 4,720 (助成見込額) (4,300)	総合計 16,290 (15,000)	助成見込額の3年度の 総合計が15,000千円以内		

- (記入時の注意事項)
- 注1：各細目には、提案計画の助成金と自己負担金を含めた概算事業費（予定金額）を記入してください。計画がない項目や細目は、0（ゼロ）を記入してください。
 - 注2：民有地緑化の緑化整備等経費には、最低10%の自己負担金が必要となります。（助成金申請時に、自己負担金が用意できることが助成金交付の要件となります。）
 - 注3：地域緑化活動の助成項目では、1年度につき1,000千円が助成金額の上限となります。
 - 注4：民有地緑化、景観木保全、地域緑化活動の助成金の合計は3年度で15,000千円が助成金額の上限となります。
 - 注5：千円単位で記入してください。（なお助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金となります。）
 - 注6：本概算事業費の年度ごとの合計金額を上回る助成金の申請はできません。
 - 注7：年度ごとの概算事業費を作成することとし、年度間での助成金のやりとりはできません。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）
 - 注8：上限内での年度ごとの項目内における、細目間での事業計画の見直しは、可能です。（2年度の地域緑化活動における維持管理費を増やし、その分の広報研修費を減らすなど）
 - 注9：各項目内における細目の合計欄には、概算事業費（予定金額）と、助成見込額の合計を記入してください。なお、助成見込額には、（ ）を付けてください。